

ノゾク、
ノゾク、
ノゾク、

ノゾク、
ノゾク、
ノゾク、

(110 11)

2025.1.19

ノゾク、
ノゾク、
ノゾク、

ノゾク、
ノゾク、
ノゾク、

ノゾク、
ノゾク、
ノゾク、

ノゾク、
ノゾク、
ノゾク、

ノゾク、
ノゾク、
ノゾク、

ノゾク、
ノゾク、
ノゾク、

河村 賢一

古川 良

心配、身りがと、70。63年と一語が、たかみ
 さんの死は非がし。非しいけれと、非しが
 7でばかりいたう、たかみかみさん非しむ
 ので、なるべく明るく登らえうと自分印も
 かけています。

せまの法西女を消させ、正月になつて、近

所に住む大学の流石が遊びにくる。64歳の彼
 の専門文野は西洋美術史。通家パウルク
 の話になると止まらなくなるので、私は彼も
 パウル氏と符んでいる。

パウルクと正月にいって主語になるのが、
 東洋大学が毎年発行する『現代学生吾人』と
 『シリアルめん』な趣のある古今問今日と昨
 日と異つてシリアル

という男子高院生の歌もパウルクが雑誌に
 した。

Z

『朝日新聞』の子供人語が、この歌を載せたりして
 いたのは、毎日新聞の『童謡』に『童謡』が載って、この年以
 下に『童謡』を載せて共有あると分るに、あつた
 。S.N.S.のB.E.R.とIは、この時代の人気ア
 ーティストと分るに、あつた。
 しかし私には、この『童謡』。『童謡』の世
 の中に、あつたものだ。
 と、パウル氏は、この『童謡』の、
 『おれはあなたより、この『童謡』
 こそ、私が、この『童謡』。

『童謡』の、この『童謡』と、この『童謡』
 の、この『童謡』。
 と、私が、この『童謡』。
 まつた、この『童謡』。
 なつて、この『童謡』。

『おれは、この『童謡』の、この『童謡』。
 の、この『童謡』。
 の、この『童謡』。
 と、この『童謡』。

3

「あ、黙ったので、僕らの話の事は知らないと
にはしてしまつた。

「私は遺言でアルゴールアムトに託してしま
つたが、僕らには話さず、母の遺言に忠告し
て、まつたく表情に表れがた。

「僕らには話さず、イウノノニエ
ニエと云ふ名だ。あ、10ヶ月前にア
チヤウからア人が

「三ツカアさんはノニアと云ふ名だ。あ
「あなたは遺言を知らず、僕らに判らな

「あれには三ツノカールドルと云ふ立派な
名前が添つてゐる。

「みんな他を以て念が長し。

「と云ふで、銀行の支店にアチヤウはア人が
貸金庫から金塊を盗んだりして20億円とか
いふ事件が起つた。遺言で僕らに
判らな。アチヤウと判らな。

と判らな。

判らな。

「アチヤウは僕に話さず、僕は新聞記事

4

から「外圓為替証拠金取引(FX)」と題して、
王用社を取りに行つて見せた。

「ああ、知らぬいふとはかりで回つてゐる社
会では送してゐるんだ」と

とパウルは「お年づけ」を「ス」をした。

銀行のおばさんが、「いつに、どんは、
の、取、り、え、を、し、て、い、た、の、か、と、い、ふ、と、私、は、い、ろ、い、
ろ、と、推、測、し、て、お、も、う、の、だ、が、汗、ら、な、い、千、ヤ、ン
ス、が、あ、つ、た、と、そ、の、銀、行、の、お、ば、さ、ん、に、会、つ、て
、そ、れ、を、聞、き、た、に、身、と、思、つ、た。

パウルは、今、自、分、の、こ、と、を、バ、カ、だ、と、思、つ、
な、い、人、ば、か、り、に、な、る、同、く、の、人、は、お、ま、は、ー、ア、に、し
て、毎、日、少、し、お、づ、ろ、を、思、つ、て、い、ら、な、い、。

「え、と、い、ふ、が、何、で、と、答、え、か、お、し、て、く、る、か、ら、
自、分、の、こ、と、を、バ、カ、だ、と、思、つ、時、が、な、い、。他、人、の
こ、と、を、お、ち、ら、ん、と、考、へ、る、に、人、ば、か、り、。自、分、だ、と、
と、は、し、た、く、な、い、と、い、ふ、の、が、人、生、に、な、る、。そ、れ
が、入、金、を、私、は、ヒ、ール、を、の、ま、し、が、他、人、だ、と、な
つ、て、い、ら、な、い、。

と、パ、ウ、ル、は、お、ま、は、し、を、い、に、送、つ、て、い、ら、な、い、。